

【 本校の教育目標 】

豊かな感性とすぐれた知性を持ち、変化する社会に主体的に生きる、たくましい児童生徒を育成する  
 ～ 北方の伝統を継承しつつ 北方の発展に積極的に参画し 「ふるさと北方」を創造する児童生徒の育成 ～

【 校 訓 】

継承（うけつぐ）・発展（ひろげる）・創造（うみだす）

【 めざす児童生徒像 】

- (き) 希望と夢を抱き、自らの生き方を探究する児童生徒（学びの方向）
- (た) 高い志を持ち、主体的に学びに向かう児童生徒（知）
- (か) かみかえのない自他の命を尊び、自信と誇りに満ちた児童生徒（徳）
- (た) たくましい心身を育み、健康な生活ができる児童生徒（体）

【 めざす教師像 】

- 授業力、生徒理解・指導力のある教師
- 教職員としての使命感、倫理観、自己管理能力の高い教師
- 創造的企画力を発揮し、組織的・計画的に教育活動を推進する教師
- 自己啓発（研究と修養）を続け、生徒・保護者・地域、同僚の信頼に応える教師

【 めざす学校像 】

子どもたちの明るく元気に弾んだ声と教師の自信に溢れた声が響き合う学校

- 礼を正し、場を清め、時を守る学校（秩序・環境・規律）
- 個性を伸ばし、自己実現を図る学校（高い志・切磋琢磨）
- 誇り高く、潑刺とした学校（伝統と進取の精神）

【 めざす保護者像 】

- 子どもの個性を大切にし、褒めることのできる保護者
- 子どもに善悪がまんすることを教え、非を叱ることのできる保護者
- 子どもに夢や人生を語り、未来を示すことのできる保護者
- 子どもとともに歩み、ともに成長することのできる保護者

【学校経営ビジョン】

一人一人が感動する学校づくりを基調に、学校・家庭・地域の密接な連携の下、9年間の発達段階に応じた「自立」と「貢献」活動（幸動）を推進し、確かな学力の定着と豊かな心の醸成を通して、激変する社会で生き抜く、自信と誇りに満ちた児童生徒を育成する。

本年度の重点項目		主な取組事項
学力の向上	1 基礎・基本の徹底 2 思考力・判断力・表現力の育成（主体的・対話的で深い学習の推進） 3 指導力の向上 4 学習基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 諸調査の学力分析・4つのチェックポイントを基にした授業改善、学習評価の改善、補充指導の充実</li> <li>○ 教科横断的な教育課程編成、問題解決的学習・体験的学習の充実、タブレットの活用、記述力・表現力強化対策の充実、読解力を高める授業づくり</li> <li>○ PDCAサイクルを活かした校内研究、相互授業参観</li> <li>○ 小中共通実践事項の徹底、語彙力の育成、家庭学習ガイドラインの整備、読書活動の充実</li> </ul>
心の教育の充実	1 社会性の涵養 2 自尊感情、人権意識の醸成 3 自己指導能力の育成 4 人間関係の基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あいさつ・返事・整理整頓・ルール・マナー指導の徹底、体験学習の充実・儀式的・文化的行事の充実</li> <li>○ 道徳教育・人権教育・特別支援教育の充実</li> <li>○ 生徒指導の3機能を意識した教育活動、児童会・生徒会活動の活性化・リーダー育成、ルールメイキング活動の推進、勤労生産奉仕の行事充実</li> <li>○ 学級経営の充実、組織的ないじめ不登校対策、SC・関係団体との連携（チーム学校による生徒指導）、保護者との連携、旅行集団宿泊的行事の充実</li> </ul>
健康安全体力の向上	1 体力や運動能力の向上 2 望ましい生活習慣の醸成 3 安全教育の推進 4 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保体の授業・部活動・保健安全体育的行事の充実</li> <li>○ 立腰指導の徹底、感染症対応の徹底、性教育の推進</li> <li>○ 安全点検・管理徹底、避難訓練・防災学習の充実、危機管理体制の徹底、登下校指導の充実</li> <li>○ 栄養教諭の活用、給食指導の充実、アレルギー対応</li> </ul>
夢・自信・誇りの育成	1 キャリア教育の充実 2 保護者・地域との連携充実 3 教職員評価・学校評価の活用 4 働き方改革・コンプライアンスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総合的な学習の時間の充実、キャリアパスポートの活用、地域人材の活用（はげまし隊・社会人講師等）</li> <li>○ CS準備委員会の開催、地域支援コーディネーターの機能充実、PTA・地域諸団体等との連携、保護者との相談体制整備、接遇向上、対応記録の整備、積極的な情報発信（HP・報道等）</li> <li>○ PDCAサイクルによる学校の課題解決と組織力強化、諸教育活動の目的の明確化と成果の検証</li> <li>○ 校内推進委員会の設置、職員の意識改革推進、校務支援システムの活用、会議の精選と効率化、校務分掌組織の改善、報告・連絡・相談体制の整備、信用失墜の未然防止体制整備、OJTによる資質向上の推進</li> </ul>